

最先端・次世代研究開発支援プログラム研究計画調書

応募区分	<input type="checkbox"/> グリーン・イノベーション <input type="checkbox"/> ライフ・イノベーション						
研究課題名							
審査希望分野(系)	<input type="checkbox"/> 理工系 <input type="checkbox"/> 生物系 <input type="checkbox"/> 人文社会系						
キーワード	(一覧表キーワード) ①		②		③		
	④		⑤				
	(一覧表以外のキーワード) ①		②				
研究者氏名	(フリガナ)						
	(漢字等)						
生年月日 (H22.4.1現在)	〔満 歳〕		性別		特例(該当する場合のみ記入)		
所属機関							
部局等					所在 都道府県名		
職							
学位							
現在の専門					エフォート	%	
研究経費 (単位:千円)千円未満は切り捨てる							
年度	研究経費の 合計(千円) (A+B)	使用内訳(千円)					間接経費 (B)
		直接経費(A)					
		物品費 (a)	旅費(b)	謝金・人件 費等(c)	その他 (d)	小計 (a+b+c+d)	
平成22年度							
平成23年度							
平成24年度							
平成25年度							
総計							

1. 研究概要

研究課題の概要(研究目的や内容の特徴、グリーン・イノベーション又はライフ・イノベーションの推進にどのように寄与するか等)を1,000字以内でわかりやすく記入してください。採択された場合には、公表資料となります。

2. 研究目的

研究の全体構想及びその中で本研究の目的について、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。

その際、以下の点についても言及してください。

- ① 研究の背景(本研究に関する国内・国外の動向及び位置づけ、着想に至った経緯、応募者のこれまでの研究成果を発展させる場合にはその内容等)
 - ② 研究期間内に何をどこまで明らかにし、また達成しようとするのか
 - ③ 本研究の特色(優れている点、斬新・独創的な点及び本研究の重要性・意義等)
- なお、地域の特色を活かした研究の場合には、その内容にも触れてください。
-

2. 研究目的 (つづき)

3. 研究計画・方法

研究目的を達成するための研究計画・方法について、本頁に全体計画を次頁に年度別計画を具体的かつ明確に記述してください。その際、以下の点についても言及してください。

- ① 研究期間中における研究のスケジュール
- ② 研究代表者の研究実施体制、研究グループを構成する場合の必要性及び研究目的との関連性
- ③ 研究計画・方法の実現性・優位性

【全体計画】

3. 研究計画・方法(つづき)

【平成22年度】

【平成23年度】

【平成24年度】

【平成25年度】

4. 研究成果・波及効果

研究実施により期待できる研究成果及び波及効果について、具体的かつ明確に記述してください。

その際、以下の点についても言及してください。

- ① 研究期間終了時まで期待される成果及び将来的に期待される研究成果
- ② 本研究の成果がグリーン・イノベーション又はライフ・イノベーションの推進に寄与する関連性
- ③ 関連研究分野の進展や国民生活における社会的・経済的な課題解決など、本研究によってもたらされる波及効果

5. 研究環境・準備状況等

研究者の研究環境・準備状況について、具体的かつ明確に記述してください。

その際、以下の点についても言及してください。

- ① 研究実施のために必要な研究施設・設備・資料等、現在の研究環境の状況
- ② 研究実施体制の構築に必要な人材確保に関する状況
研究グループを構成する場合、グループの研究者の所属、役職、氏名、その者が果たす役割
- ③ 研究成果を社会・国民に発信する方法等

6. 人権の保護、生命倫理及び法令等の遵守への対応

本欄には、研究計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合には、どのような対策と措置を講じるのか記述してください。

例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、患者からの提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、組換えDNA実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となります。

なお、該当しない場合には、その旨記述してください。

7. 研究経費の支出計画

研究経費の支出計画について経費区分ごとに簡潔に記述してください。特に、研究経費の中で比較的高額となる支出、中心的な支出などについてその必要性、妥当性についてわかりやすく記述してください。

8. 経費の内訳

本欄には、研究期間における直接経費の各経費の明細を、具体的に記述してください。

記載例：研究補助者 ○○○千円

○○人×@○○○千円

<平成22年度計画>経費区分	金額(千円)	備考
[物品費] ・ ・ ・ ・		
[旅費] ・ ・ ・ ・		
[謝金・人件費等] ・ ・ ・ ・		
[その他] ・ ・ ・ ・		
平成22年度合計		

<平成23年度計画>経費区分	金額(千円)	備考
[物品費] ・ ・ ・ ・		
[旅費] ・ ・ ・ ・		
[謝金・人件費等] ・ ・ ・ ・		
[その他] ・ ・ ・ ・		
平成23年度合計		

8. 経費の内訳(つづき)		
<平成24年度計画>経費区分	金額(千円)	備考
[物品費]		
・		
・		
・		
・		
[旅費]		
・		
・		
・		
・		
[謝金・人件費等]		
・		
・		
・		
・		
[その他]		
・		
・		
・		
・		
平成24年度合計		

<平成25年度計画>経費区分	金額(千円)	備考
[物品費]		
・		
・		
・		
・		
[旅費]		
・		
・		
・		
・		
[謝金・人件費等]		
・		
・		
・		
・		
[その他]		
・		
・		
・		
・		
平成25年度合計		

9. 研究者 【本頁以降については、記入する分量に応じて枠を変更しても構いません。ただし、本頁を含めて9頁以内におさまるように記入してください。】

◎所属(予定)機関において、自己の責任で主体的に研究を進める立場にあることに関する説明
公募要領P4 I 5.(2)審査にあたっての視点 ①研究者の適切性における例示を参考に、現在の状況もしくは交付申請時までの予定について、記入してください。

(1)略歴
高等教育修了から現在までの主な略歴について、記入してください。

(2)研究活動状況

①これまでの研究活動歴

これまでに実施した研究活動の概要(研究テーマ、実施期間、資金制度名、研究経費、応募者の役割、成果など)について記入してください。

9. 研究者(つづき)

②現在の研究活動

現在、実施している研究活動の概要(研究テーマ、実施期間、資金制度名、研究経費、応募者の役割、エフォート、成果など)について記入してください。なお、エフォートについては、研究テーマごとに、「全仕事時間」(研究活動に加えて、教育活動・管理業務等を含めた実質的な全仕事時間)のうち、当該研究の実施に要する時間の比率(%) (整数)を記入してください。

③受入予定の研究費

本プログラム以外で、今後、新規で受入予定(応募予定も含む)の研究費における研究活動の概要(研究テーマ、実施期間、資金制度名、研究経費、応募者の役割、エフォート、成果など)について記入してください。なお、エフォートの考え方及び記入の方法については、②現在の研究活動と同様とします。

9. 研究者(つづき)

(3) 研究業績

これまでに発表した主な論文、著書、招待講演、知的財産権、受賞歴について、記入してください。

① 発表論文

論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、発行年(西暦)、ページについて記入してください。

9. 研究者(つづき)

② 著書

著書名、著者名、発行年(西暦)、出版社名について記入してください。

③ 招待講演

講演名、題目名、場所、およその参加人数、実施年月(西暦)について記入してください。

④ 知的財産権(特許、実用新案権、意匠権、商標権)

名称、番号、種類、出願(取得)年月(西暦)について記入してください。

⑤ 受賞歴(顕彰含む)

受賞名、受賞テーマ、受賞年(西暦)について記入してください。

(4) その他の活動歴

プロジェクトに寄与する重要な活動歴がある場合は記入してください。

10. 特記事項

応募時に海外に在住する研究者の場合には、現在の所属機関、部局等、職名、及び採択された場合の入国スケジュール(見込み)を記入してください。このほか、特記すべき事情などがあれば記述してください。